

取り組み事例 北海道教育委員会

事業区分 : 広報魅力発信
会議体メンバー : 民間企業、大学、PTA連合会、校長会、教育委員会

1. 取り組み概要

- 会議体「北海道教師人材確保会議」開催
 - ・オンライン含め13名の出席者
 - ・教職の魅力発信と外部人材の入職方法を協議

■会議の意見から次の取り組みを検討■

- ・教職の魅力を発信するチラシ・リーフレットの作成
- ・民間企業が実施する研修制度を活用した学校体験

- 教員の魅力啓発のためのチラシ、パンフレットの作成
 - ↳北海道内外の大学生への配布（例年実施）
 - ↳求職イベントでの配布
 - ↳コンビニ・大規模小売店などの店舗への設置

■選考検査案内+教職の魅力発信■

- ・教職のやりがい、身につけたもの、自身の成長を発信
- ・北海道で教員として働く魅力を発信

○教職への関心を高め、
一人でも多くの教員の確保へ



2. 成果・手応え

- 「北海道教師人材確保会議」参加者意見
 - ・教員が生き生きと働いているところを地域へ見せる
 - ・教職のメリットを伝える
 - ・先生になりたい人に刺さる情報の発信
 - ・民間経験のある面白い先生が学校に良い影響
 - ・教職は他の仕事にはない熱量がある

成果

- ↳民間企業者や大学等から協力体制を得られたこと
- ↳情報発信の方策についてアドバイスを得られたこと
- ↳教職への転職希望、関心がある方が潜在的にいること

3. 今後の展望・課題感

- 次年度に向け
 - ・教職の魅力発信
SNSの配信、教職の魅力を伝える動画の作成、
求職イベントの参加等
 - ・教職に関心のある方に向けた学校体験（研修）の検討

取り組み事例

青森県教育委員会

事業区分 : 広報魅力発信

会議体メンバー : 大学教授、保護者、教職大学院生、マスコミ、NPO

1. 取り組み概要

・ 小学校教員プロモーション動画の作成



・ 高校生を対象とした小学校一日体験イベントの様子をまとめた動画の作成

・ 小学校教員PRリーフレットの作成



・ 高校生等を対象とした小学校教員魅力再発見セミナーの実施

・ 幼稚園教諭免許状保有者向け研修会の実施

・ 臨時講師採用に向けた研修会の実施

(取り組みのサイトリンク一覧)

「あおもりで働こう」小学校教員魅力向上事業

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-kyoin/miryoku-up.html>

2. 成果・手応え

・ 高校生を対象とした小学校一日体験では、22名の募集に対し260名の応募があり、小学校教員に興味を持つ高校生が多数いることが分かった。参加者からの感想として、「小学校教員を目指す意欲が更に高まった」「看護師志望だったが、小学校教員もありだと思った」などがあり、高校生が小学校教員の魅力を体感できる効果的な取組であったと実感している。

3. 今後の展望・課題感

・ 高校生を対象とした小学校一日体験で想定を上回る応募があったことから、イベントの規模を拡充していきたい。

・ 今年度作成した動画やリーフレットについては、今後大学説明会や各種イベント等、様々な場面で活用していきたい。

取り組み事例

千葉県教育委員会

事業区分 : 広報魅力発信
会議体メンバー : 選考や人材確保にあたって設置している会議体
大学、教育委員会

1. 取り組み概要

- ・ PR動画の作成 ([動画リンク](#))
- ・ チラシ・リーフレット作成・配布
- ・ 説明会やセミナーなどのイベント実施 (月1~3回)

(取り組みのサイトリンク一覧)

- ・ 千葉県公立学校教員採用セミナー

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/saiyou/kyouin/documents/kyouinsemina.pdf>

- ・ 講師登録説明会・相談会・
ペーパーティーチャーセミナー

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/ninyo/r06/kousisetumeikai.html>

(参考) 特設サイト

<https://chiba-sensei.com/>



2. 成果・手応え

【成果】

- ・ 個別相談会 : 9回実施 (約80名参加)
- ・ 転職イベント : 1月 (東京) と2月 (大阪) 実施
- ・ ペーパーティーチャーセミナー : 2日実施 (約100名参加)
- ・ 教員採用セミナー : 約70名参加
- ・ マイナビTV WEBセミナー : 約180名視聴
- ・ 就職セミナー : 4月実施 (25名参加)
- ・ パンフレット 20ページ 10,000部
※315校の大学や市町村へ発送
- ・ リーフレット 3,500部

【手応え】

- ・ 各種イベントの開催により、千葉県の教員について、また千葉県教育委員会の取組について広報できた。また実際に雇用に繋がったケースもあった。
- ・ 関東だけでなく、東北や関西などからもイベントに参加する方もいた。

3. 今後の展望・課題

- ・ 既卒者の志願者、採用者が減少傾向である。
- ・ 既卒者向けに正規・講師等様々な働き方を紹介する。実際にペーパーティーチャーや他業種から正規・講師になった方み焦点を当て、教員の多様な働き方があること、非常勤など現在の生活バランスを崩さず教員になれることなどをアピールする。

1. 取り組み概要

・教職への不安解消・魅力発信のための方策を検討する中で、教員応援動画を作成(本数:3本)し、発信した。

動画1.「私たちの先生、私たちの未来」:先生へのインタビューや子供・地域等からのメッセージを収録

動画2.「先生ありがとう」:児童・生徒・学生・地域等から先生への感謝や応援メッセージを収録

動画3.「さあ、山梨で教員に」:山梨県が推進する少人数教育や採用後のサポート等をアニメーションで紹介
発信チャンネル

大学生への採用説明会等での発信、中学生・高校生のキャリア教育、PTAへの発信、県費負担教職員等への発信、各種研修やフォーラムなどの機会での発信、Youtube山梨チャンネル、県教育委員会HP等で配信

山梨県教育委員会ホームページ

「山梨県で学校の先生になろう！」

<https://www.pref.yamanashi.jp/shinchaku/kyoiku-kikaku/0702/serpainokoe.html>



2. 成果・手応え

・会議体の意見が、動画の作成や採用説明会等に生かされた。例えば、企業の方から「やりがいについては、企業は先生にかなわない。働き方改革も着実に進んでいる」という意見が出された。→教職への不安を正しく理解してもらうこと。教員を応援する雰囲気を作り、教員がはつらつと子供たちの前に立てるようにしたい。

・動画の視聴者からは、「動画を見て、教職の魅力を改めて実感した」、「山梨県の教育の魅力や採用後のサポートについて知り、安心した」等の感想が聞かれ、本取り組みの目的にあう動画が作成できたと考える。

3. 今後の展望・課題感

・応援動画の視聴依頼・チラシを配布した。今後も視聴する機会を計画的に設定していく。

・動画を高校生も参加して作成するなどして、新しい内容を持続的に配信したい。

・採用は都道府県間の競争の側面もあるが、全国的に協力して、教員を応援する社会全体の雰囲気を醸成したい。

取り組み事例 京都府教育委員会

事業区分：広報魅力発信
会議体メンバー：大学、民間企業、PTA、市町村教育委員会連合会、
各校種校長会の代表者により構成

1. 取り組み概要

- ① 転職フェア出展
- ② 転職求人サイトのダイレクトメッセージ活用
 - ↳ 「社会人のための教職リスクリング講座」参加者募集
 - ↳ 少数教科の人材確保に向けた直接アプローチ
- ③ Uターン/Jターン希望者向けイベント参加
- ④ 府立高校生に向けた教職啓発チラシ作成・配付
- ⑤ PR動画制作・発信
 - ↳ 発信チャンネル：公式Youtube・TVer広告（15秒版）
 - ↳ その他発信機会：大学での説明会・転職フェア など
- ⑥ 教育局の独自取組支援
 - ↳ 多様な対象者に向けた教職魅力発信講座
 - ↳ 各種講座実施のための設備投資 など

(取組のサイトリンク及び成果物等)

・ 地方で先生しませんか？

<https://www.furusato-web.jp/event-info/pl82770/>

・ 京都府教員PR動画



・ 教職進路啓発チラシ



(表)

(裏)

2. 成果・手応え

- ① 転職フェア及びリスクリング講座について
教員免許保有者だけでなく、免許未取得者においても、教職に関心を寄せる方が一定数いることを実感
※ 転職フェアにおける相談者数：45名
※ リスクリング講座参加者数：66名（講師等含む延べ数）
- ② 教職啓発チラシ及びPR動画について
 - ・ チラシは高校生向きであったが、学校現場から増刷の要請や小学生からの配付に係る検討等前向きな反応
 - ・ PR動画について、大学から次の作成時は学生の感性も活用してはどうかとの助言・提案

3. 今後の展望・課題感

- ① 高校生向け施策に関する効果測定指標の設定
- ② 教職課程履修学生への継続的アプローチ
- ③ 教員免許未取得の社会人経験者等とのつながりの保持
- ④ 転職求人サイト活用等の予算的理由による継続困難性

取り組み事例

島根県教育委員会

事業区分：広報魅力発信

会議体メンバー：大学、新聞社、就職関連サイト会社、PTA連合会、U/Iターン公益財団法人、都会部からの学生受入団体

1. 取り組み概要

・島根県や教員の魅力を発信するイベント実施

↳ 1回目：2024年4月

↳ 参加者数：20～30人

(7割が大学生や20代、3割は社会人)

↳ 周知：新聞広告、LINEアカウント、採用情報HP

↳ 2回目：2024年11月

↳ 青森県、京都府、長崎県との連携イベント

↳ 国土舘大学世田谷キャンパスにて実施

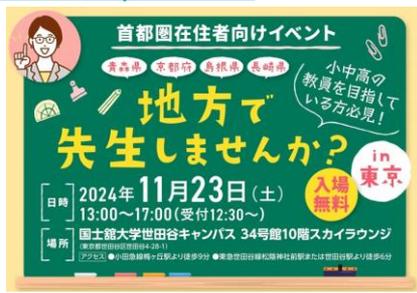
↳ 参加者数：約40人

(5割が大学生や20代、5割は社会人)

(取り組みのサイトリンク一覧)

・地方で先生しませんか？

<https://www.furusato-web.jp/event-info/p182770/>



2. 成果・手応え

・イベント来場者と話す中で、働き方に関心のある若い方が多く、教職の魅力発信と共に、働き方に対する取り組みを伝えていくことが大切という気づきがあった。

・教員や教育のことだけでなく、島根での暮らしの魅力を伝えることが、特色の打ち出しや、差別化に繋がることを実感した。

・会議体では、自分たちにはないアイデアが出るため、有意義なものになっている。また、アイデアだけではなく発信においても協力関係を築けている。

3. 今後の展望・課題感

・全国的に教員になりたい人を増やせるように全日本として取り組みたい。今は、都道府県で人材の取り合い状況になってしまっていると感じている。

・イベント集客には改善の余地がある。

↳ どこになにを発信すれば届くのか。

・1年で結果が出るものではないため、継続して種まきを実行すべきだが、予算が単年になっており予算確保が難しい。



1. 取り組み概要

○教職の魅力ややりがい等を分かりやすく伝えるPR動画のSNS等による配信 **ペーパーティーチャー等対象**

○先生になるなら“やまぐち”で！セミナーの拡充

	テーマ
1	学校で先生として働きたい人への説明会・個別相談会(県内3カ所)
2	教員としての資質能力向上のための講義・演習(3回)
3	学校見学バスツアー(県内3カ所)
4	教職の魅力を伝えるスペシャル講演会
5	若手教員との座談会
6	志願者応援説明会

※広告、チラシ等の広報及びセミナーの運営は外部委託

(取り組みのサイトリンク一覧)

- ・「先生になるなら“やまぐち”で！セミナー」
(略称：なるやまセミ ナー)の参加者募集について

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/178/221285.html>

○合格者の教員免許取得をサポートする教職チャレンジサポート特別選考(合格後の流れ)

上限2年間



2. 成果・手応え

○2024年に公開しているPR動画は、9本で72,000回を超える視聴 <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/178/246423.html>

○左記「学校で先生として働きたい人への説明会・個別相談会」に参加した28名の内11名が臨時的任用希望調書を提出

○全セミナー参加者は延べ886名(2025年度教員採用試験合格者、約280名の参加を含む)

○「教職チャレンジサポート特別選考」志願者数

実施年度	令和6年度	令和5年度
志願者	21	57
合格者	5	6

3. 今後の展望・課題感

○全国のペーパーティーチャーが、どこに、どれくらいいるのかが把握できていない。国等によりデータベース化するサポートがあると良い。

○本県セミナー参加者の傾向などの分析も追いついていない。今後は県内のペーパーティーチャー等のデータベースを作成し、参加者の傾向や動向を確認していきたい。

取り組み事例

福岡県教育委員会

事業区分 : 広報魅力発信
会議体メンバー : 教育委員会、民間企業、大学など

1. 取り組み概要

- ・教職の魅力を発信するイベント
「ふくおか教育フェスタ2024」開催
 - ↳福岡市、北九州市と連携し共同開催
 - ↳ポスター・チラシ・WEB広告を展開し集客を実施
 - ↳対象は、高校生・大学生・社会人と広く設定

(取り組みのサイトリンク一覧)

- ・ふくおか教育フェスタ2024
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/pr/ess-release/fukuokakyouikufesta.htm>



2. 成果・手応え

- ・成果等集約・精査中 (R7.3/31時点)

3. 今後の展望・課題感

- ・成果等集約・精査中 (R7.3/31時点)

1. 取り組み概要

・ 動画の作成・発信

「スマイルスケッチ」というテーマで動画を作成。教職の魅力を発信するため、令和7年度中に行うInstagram等のSNS、Youtubeを使用した広報「教育庁チャンネル」等で動画を使用。

<https://www.youtube.com/watch?v=dXL2MikjaM>

(小学校編)

<https://www.youtube.com/watch?v=Rz6CNR1R-Ac>

(中学校編)

その他発信

↳ 次年度教員採用試験の
大学説明会

↳ 次年度教員採用試験の
オンライン説明会

↳ 高校生向けガイダンス
など

・ ペーパーティーチャー向けの研修

・ 大学や民間企業と連携し、入職ルートの創出等を検討する会議体を設置し、協議・検討



2. 成果・手応え

【動画作成】

・ 令和7年度中に行う広報等に使用する動画であるため、公開は2月末としている。そのため、成果の把握は不十分であるが、再生回数は順調に伸びている。

【会議体】

・ 民間企業の現場からの声を聞くことができた。
・ 大学生が教員免許状を取得しやすくするための方策等を提案いただけた。

→ 民間企業からの入職ルートの創出や大学生への教員の魅力発信に関する見識を深めることができている。

3. 今後の展望・課題感

【展望】

入職ルートを創出し、民間企業や大学から入職できる人材の発掘。→入職後の課題への対応策の検討。

【課題】

入職するためには、より具体的な条件提示が必要。
→人事異動の中で、早い段階で提示することが難しいという課題感がある。

取り組み事例

長崎県教育委員会

事業区分 : 広報魅力発信
会議体メンバー : 教員の魅力化推進会議
学識経験者、PTA、民間企業

1. 取り組み概要

- ・ 教員のPR動画の作成
 - ↳ テレビ局に動画編集を依頼
 - ↳ テレビで5～10分の番組を組みシリーズで4回放映
- ・ ペーパーティーチャーセミナーの開催
- ・ 関東関西居住で長崎県出身者へのPR活動



(取り組みのサイトリンク一覧)

- ・ 長崎文化放送：せんせい、しつもんです！

https://youtu.be/yZUTJ3vkIVE?si=uLA29aL_S29cJCJc

https://youtu.be/YdLiaXw_4mw?si=th5pxgzZjrlIV71f

- ・ ペーパーティーチャーオンラインセミナー

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/kyoikukikannado/bosyuu-teacher/paperteacher/>

2. 成果・手応え

- ・ 民間放送されることの反響はある。テレビを見て、お問い合わせのお電話をいただくこともある。
- ・ ペーパーティーチャーセミナーをインターネット上の仮想空間「メタバース」上で初開催。遠方からも参加でき、県教委によると東京や離島の在住者ら県内外計55人が参加した。

3. 今後の展望・課題感

- ・ まだまだ周知・方法はあると考えており、事業を継続していく
- ・ 教員採用制度そのものも改革する必要があると思う
- ・ 九州内では人材の取り合いになっていると感じている。長崎に限らず、九州に限らず、全国的にPRが必要だと思っている

取り組み事例 熊本県教育委員会

事業区分 : 広報魅力発信
会議体メンバー : 大学 (11の大学)、民間企業、

1. 取り組み概要

- ・若い世代への魅力発信
 - ↳ 大学・企業との連携会議開催
 - ↳ 大学訪問 (関東・中部・中国地方までエリア拡大)
11~12月: 14大学、2~3月: 24大学
 - ↳ 高校訪問 (教員志望者の動向ヒアリングや意見交換)

- ・人材の掘り起こし
 - ↳ ペーパーティーチャー講習会

- | | |
|------------|-----|
| ① 10月: 熊本市 | 31人 |
| ② 12月: 八代市 | 11人 |
| ③ 3月: 熊本市 | 69人 |

- ↳ UIJターン希望者へ情報発信
- ↳ 東京熊本県人会で広報ブース出展

(取組みのサイトリンク)
熊本県公立学校
教員採用選考考査等
インスタグラム



KUMAMOTO.KYUJIN_SAIYO

熊本県で先生になりたい!!
やっぱ先生になりたい!!

令和6年度第3回
熊本県ペーパーティーチャー講習会

次年度教員採用選考考査の取組あり!

令和7年3月8日(土) 午前・午後どちらかに参加
午会 9時30分~11時 午会 13時30分~16時
※参加費 1000円 ※お昼 13時30分~14時
※お申し込みは12月15日(水)まで
※申し込み先: 熊本県教育委員会 生涯学習課 生涯学習課 生涯学習課

現役大学生の
皆さんも
対象です!

ぜひ参加してください!!

1. 教員免許を過去に取得したけれど、学校で働いたことがない。
2. 以前教員として働いていたけれど、ブランクがある。
3. 実習は経験的経験などで働いてみたい。
4. これまでの経験を教員として子供たちに伝えたい。
5. 教員免許はないけれど、子供たちに関わる仕事がしたい。
6. 教員の給与や待遇などを知りたい。
7. 今大学生で、教員免許を取ろうか迷っている。
8. 来年度の教員採用選考考査の動きを知りたい。

●全体説明内容

1. 学校での仕事内容・働き方改善
2. 教員免許状の取得の認定方法・再授与等の手続き方法
3. 公立学校に就く教員採用の概要
4. 臨時任用教員、非正規教員の勤務条件等
5. 令和6年度熊本県公立学校教員採用選考考査の概要

●参加費 (税別)

- ・市町村立学校・独立学校教員採用考査 (希望者)

問合せ先 熊本県教育庁生涯学習課 生涯学習課
☎ : 096-333-2857

2. 成果・手応え

- ・大学訪問や連携会議では「各学年に合わせた情報発信や説明会の実施」などについて意見交換し、より効果的な企画の検討につながっている。
- ・教員採用選考考査における大学推薦制度の周知など、大学側へのアプローチ方法を検討し改善することができた。
- ・連携会議に参加した民間企業の話から教員の魅力は落ちていないと感じた。

3. 今後の展望・課題感

- ・引き続き県内大学と意見交換の場を設け、効果的な情報発信を行う。
- ・ペーパーティーチャー講習会の開催地や内容を改めて検討し継続する。
- ・UIJターン事務所や東京事務所のネットワークを活かした情報発信先の更なる展開が必要になる。

取り組み事例 鹿児島県教育委員会

事業区分：研修
会議体メンバー：地元民間企業、鹿児島大学、PTA連合会
市町村教育長会、県教育委員会

1. 取り組み概要

- ・鹿児島大学と共同で履修証明プログラムを実施
 - ↳回数：全10回
 - ↳対象：教員免許がある方
 - ↳期間：①前期：6/1-8/31(3カ月)
②後期：10月-2月(4カ月)
 - ↳特徴：受講者の多くが教員として雇用される
非常勤講師という入職もあり、入職方法は幅広い
今年度から教員採用試験の加点要件としている

(取り組みのサイトリンク一覧)

- ・かごしまの先生スタートプログラム

<https://www.pref.kagoshima.jp/ba03/r5senseistart/seunseipuroguramu.html>

受講料 不要
～鹿児島で「夢」をカタチに～
がごしまの先生スタートプログラム

1 鹿児島大学が行う
【学校教育キャッチアップ講座】の受講
令和6年10月5日(土) から令和7年2月1日(土)

2 各教育事務所等による研修会
各事務所毎に年2回程度実施予定(曜日-1日)

3 個別相談会
※オンラインも可
※受付時間：令和6年10月5日(土) から令和7年2月1日(土)

申込方法
※応募要項を必ずご確認ください。

応募資格
※応募要項を必ずご確認ください。

鹿児島県教育庁教職員課
小中学校人事管理係 099-286-5267

2. 成果・手応え

- ・最低限の最重要目標は、年度当初の担任の未配置をなくすこと。
- ・35名の受講者定員に対して、定員に達している
- ・受講者から「来期の臨時的任用教員を希望したい」「特別支援教育やICT機器の活用に関する内容が勉強になった」などの好意的な声が聞かれた

3. 今後の展望・課題感

- ・研修内容と受け入れ可能数、受講者の負担等
- ・ICTを活用する際の受講者向けに機器の整備が必要
- ・履修証明プログラムを核にしながら、教育事務所単位の短期の研修等も含めた取組の充実を図る

取り組み事例

千葉市教育委員会

事業区分：広報魅力発信
会議体メンバー：既存の会議体を活用し、千葉大学と連携

1. 取り組み概要

- ・株式会社マイナビと連携してプロモーションを実施
- ・動画の作成・発信
 - ↳HPへの掲載
 - ↳市役所内のデジタルモニターにて放映
- ・パンフレットやポスターの作成
 - ↳千葉都市モノレール天井広告への掲載

(取り組みのサイトリンク一覧)

千の葉の先生になる ～千葉市で花ひらく教員ライフ～

<https://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kyoikushokui/sennnoha-top.html>



千葉市プロモーション専用ロゴ



千葉市プロモーション動画



千葉市プロモーションポスター

2. 成果・手応え

- ・今まで千葉市の魅力を強くアピールすることができていなかったが、新たに専用リンク先ホームページを作成したことにより、ホームページの閲覧数が増え、減少傾向だった講師登録希望者数が増加した。
- ・市内大学と大学生の教育実習に対する協力体制の確立、千葉市内各教育施設・学校等見学バスツアーの企画協力について協議を行った。
- ・チラシ、パンフレットについては市内外の施設（公共・民間）へ配布を予定しており、今後更なる人材確保につなげていきたい。

3. 今後の展望・課題感

- ・本市の求める人材を確保するための魅力発信が不十分
 - ↳様々な施策を実施するにあたって財政面は課題
 - ↳教職の魅力発信は、自治体だけでなく国も率先した取り組みをしていただけるとより効果が出るのではないか
- ・教員志望者が増えるようなアイデア